

平成30年度 慈光こども園 自己点検・自己評価

評価日 平成30年3月31日

記入者 園長 松岡法之

※今年度の本園の保育・教育全般を総合的に評価し、次年度の保育・教育計画を作成します。

【記入方法】

・A B C D の4段階で評価します。該当する欄に○をつけてください。

- | | |
|---|-----------|
| A | : たいへんよい |
| B | : よい |
| C | : 一部検討を要す |
| D | : 改善を要する |

自己評価の観点	評価
1. 園の保育理念・保育方針・保育目標の理解について	
① 保育理念、園の保育方針・保育目標を理解し、かつ課題を共有している	B
2. 保育について	
① 一人ひとりの子どもの発達状況に配慮した指導計画となっている	B
② 年齢別・クラス目標は、保育目標や重点目標に基づいて設定している	C
③ 評価、資料（諸記録）を集積している	B
④ 園内の清掃がなされ、清潔に保たれ、子どもが心地よく過ごせるよう配慮している	A
⑤ 気候や子どもの活動に合わせ、温度・湿度・換気、照度などを配慮している	A
⑥ 季節の草花などを飾るなど、保育の中で子どもが季節感を感じるように配慮を行っている	B
⑦ 子どもの意欲を高めるような遊びの準備や配慮ができています	B
⑧ それぞれの子どもに関する必要な情報を共有している	B
⑨ 保育についての話し合いをよくしている	C
⑩ 保育士自身が楽しんで保育をしている	C
⑪ それぞれの役割を把握し、適切な動きができています	C
3. 健康管理について	
① 日々の園児の健康状態を観察し、一人ひとりの体調に合わせた保育を心がけている	B
② 玩具、遊具等については、常に衛生的に保持している	A
③ 乳幼児突然死症候群（SIDS）や感染症等の予防の対策やマニュアルが用意されている	A
4. 行事について	
① 行事の種類や実施回数は適切である	A
② 行事のねらいを計画や実施に十分生かしている	B
5. 食育について	
① 食育を通して子ども達が楽しく食べ、食べる意欲が育つように工夫している	B
② 旬のものや季節感のある食材を用意し、食文化を伝える工夫をしている	B
③ 調理担当者と子どものコミュニケーションが図られるようにしている	C
6. 運営について	
① 園長や主任・職員の役割分担と責任が明確にされ園児や保護者への迅速な対応ができる体制がある	C
② 各種会議を適切かつ効率的に進めている	B
③ 打合せ回数、時間、内容は適切である	C
自己評価の観点	評価
7. 保健・安全指導について	
① 年齢別・クラス運営に生かされるような具体的保健対策を講じている	B
② 避難訓練・交通安全指導などを計画に基づいて適切に実施している	B
③ 事故や災害に対応できるマニュアルをすぐに見ることができるようになっている	B
④ 廊下に落ちているものを拾ったり、トイレのスリッパを揃えたり意識している	B
⑤ 室内の衛生、クラス周りの清掃に心がけ気持ち良い環境に心がけている	A
8. 研修・研究について	

① 実践研究に取り組み、日常の保育に生かし、子どもの育ちに反映させている	B
② 園内・園外研修に積極的に参加している	A
③ 研修報告を園内で実施している	A
9. 情報について	
① 園児の個人記録は個人情報保護法に基づいて管理・保管している	B
② 園内で知り得た事柄について守秘義務を徹底している	B
③ 各表簿は、適切な時間・方法で作成・処理している	B
10. 設備について	
① 施設内外・設備の安全点検を計画的に行っている	B
② 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用している	B
11. 保護者支援について	
① 子どもの送迎時に子どもの様子を伝え合うようにしている	C
② クラス懇談会や個別懇談を行っている	B
③ 入園説明会や懇談会などでは保育内容や目的をわかりやすく説明し、情報提供を行っている	B
④ 保育参観などの機会を設け、保護者に保育を理解してもらう工夫をしている	B
12. 開かれた保育所作りについて	
① 園庭や保育室等を、地域の子育て親子等に開放している	B
② 職員による育児に係る「子育て相談」は充実している	C
③ 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を図り保護者にとって必要な情報を提供している	B
④ 中高生の職場体験や実習生の受入態勢について、その意義や方針を全職員が理解している	B
⑤ 来客や地域の方に明るく挨拶をしている	B
13. 情報発信について	
① 園だよりやホームページ等で情報発信に努めている	C
② 行事や子育て支援等を地域や小学校に対して周知している	C

今後更に向上を目指す点(改善点)

保育理念・方針・目標・方法について、それぞれが同じ方向を向き、同じ思いを共有していくこと。
 また、本園・分園 各クラスの状況、情報の共有を確実に行うこと。
 園の様子や、子ども等の様子をもっと開かれた情報として保護者に伝えること。保育と子どもの成長について、
 家庭との連携が図れるように、園で行っていること、家庭での子どもの様子をもっと伝え合うこと。
 そのための情報発信の方法、情報受信の方法を具体的に改善すること。